

# 社協だより



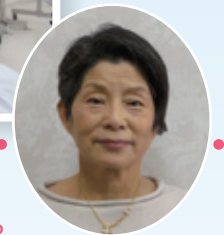
令和3年8月1日 第140号  
社会福祉法人  
猪名川町社会福祉協議会  
編集発行：猪名川町社会福祉協議会  
〒666-0236 猪名川町北田原字南山 14-2  
総合福祉センター内（ゆうあいセンター）

代表：TEL.072(766)1200/FAX.072(766)8511 障害者福祉センター：TEL.072(766)2525/FAX.072(766)0900 <https://www.inagawa-syakyo.or.jp/>  
※本紙面におきましては個人・企業名は敬称を省略し、順不同とさせていただきますことをご了承下さい。



## きっかけづくり

世代を超えて共に学び、  
思いやりの気持ちを育む機会を  
作ります。



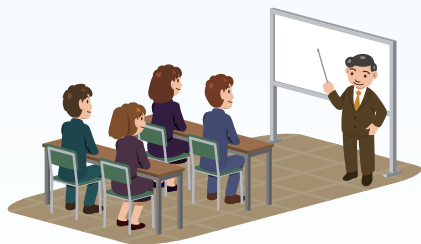
## 猪名川高校3年生 コミュニケーション類型クラス26名と こやの里特別支援学校分教室9名、 合計35名の認知症サポーター養成講座を 開催しました！

第7次地域福祉推進計画にある福祉目標「みんなでつくる安心して暮らせるまちづくり」の実現のため、5年後の活動目標「認知症への正しい知識理解と意識向上」を目指し認知症サポーター育成講座は町内の小・中・高の学校の授業に福祉教育の一環で行われています。

猪名川高校3年生、コミュニケーション類型クラスでの講座は平成26年から始まっており、今年で8年目になります。今回は6月15日(火)、22日(火)2日間に分けて行い、35名の認知症サポーターが誕生しました。

### キャラバン・メイト代表 岡田真理氏からのコメントです。

- 現在の社会状況はコミュニケーションを取ることが難しい中、猪名高生の礼儀正しさには頭が下がる思いです。
- 8年間の長きに渡る講座は、このまま継続していただきたいです。
- コロナ禍での久しぶりの参加で、私達シニアが役に立てることに改めて喜びを感じています。



### 社協づくり

職員の専門性を高め、  
地域住民から信頼  
される組織を  
目指します。

### 人の輪づくり

地域住民間の  
つながりを  
深めていきます。

### 情報の発信と受信

必要な方に必要な  
情報が届くように、  
情報の発信を  
行います。

会長のあいさつ、理事・監事・評議員の紹介 ..... 2  
令和2年度 猪名川町社会福祉協議会事業報告・決算報告 ..... 3・4  
地域福祉活動者の紹介・ホームページリニューアルのお知らせ ..... 5  
「日常生活支援事業」をご存知ですか? ..... 6

認知症初期集中支援事業を知って活用しませんか? ..... 6  
ふれあいフォトフラッシュ ..... 7  
相談窓口のご案内 ..... 7  
ふれあい伝言板・善意の広場 ..... 8

「社協だより」は皆様からの赤い羽根共同募金が活用されています。



猪名川町社会福祉協議会 会長

ごあいさつ



このたび、6月23日付けをもちまして社会福祉法人 猪名川町社会福祉協議会 会長に就任いたしました。

猪名川町においても、少子高齢化や人口減少化が進み地域福祉活動が益々重要な課題といわれる中、本会の果たす役割の重大さを痛感いたしております。

微力ではありますが、本会の福祉目標であります「みんなでつくる安心して暮らせるまちづくり」実現のため、「人の輪づくり」「きっかけづくり」「情報の発信と受信」「社協づくり」の4つの推進目標をもとに、町関係機関や民生委員児童委員、福祉委員、ボランティア団体の皆様のご協力により、新型コロナウイルス感染対策を講じながら、地域福祉向上のため努力してまいりますので、これからの本会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。

猪名川町社会福祉協議会 会長  
村山 興治



社協  
づくり

## 令和3年度 社会福祉法人猪名川町社会福祉協議会 理事・監事・評議員の紹介

(敬称略・順不同・令和3年8月1日現在)

### 理事



会長  
村山 興治



副会長  
北上 倫聖



理事  
亀川 公昭



理事  
坂田 哲啓



理事  
安藤 邦美



理事  
紺家 儀二



理事  
大西 崇



常務理事  
飯田 勝美



監事  
家門 正幸



監事  
今村 恵子

### 評議員

北山 義和  
安達 隆  
鈴木 裕治

安武 雅子  
今泉 友幸  
和泉 輝夫

北中 昭夫  
石井 誠  
伊藤 茂子

関根 純子  
福本 道子  
板橋 汎子

高岡 美津子  
太田 はるよ  
関口 捷子

吉尾 一夫  
谷口 稔

# 令和2年度 猪名川町社会福祉協議会 事業報告

令和2年度は5か年にわたる第7次猪名川町地域福祉推進計画の1年目として「みんなでつくる安心して暮らせるまちづくり」を福祉目標に、更なる地域福祉の推進を図るべく、スタートを切りました。しかし今年度は新型コロナの影響により当初計画していた事業や活動が軒並み中止、制限される結果となりました。ただコロナ禍においても換気、アルコール手指消毒、アクリル板の設置、ソーシャルディスタンス、インターネットを活用したリモートでの会議など感染予防対策を講じつつ、工夫しながらイベントや活動等開催するケースもありました。引き続き次年度においても町や関係団体と連携を図りながら、感染予防対策に努め事業・活動を継続していきます。



## 人の輪づくり・きっかけづくり

- 福祉委員活動
- 認知症初期集中支援促進事業
- 高齢者健康長寿体操モデル事業
- 家族介護支援事業
- 生活支援体制整備事業
- 福祉教育活動
- ボランティア活動センターの運営  
(ボランティア活動の啓発)  
(ボランティア講座・研修会の開催)
- 地域ふれあい事業
- 地域介護予防活動支援事業  
・脳健康教室モデル事業  
・ふれあい・いきいきサロン開設支援等助成事業
- 介護予防普及啓発事業
- 生きがい活動支援事業
- 軽度生活援助事業



福祉委員会全体会の様子



災害ボランティア講座の様子



脳健康教室(くもん式学習)の様子



手話奉仕員養成講座の様子

## 情報の発信と受信

- 広報紙等の発行
- 健康福祉まつりへの取組み・出展
- 社協会員会費の啓発
- 赤い羽根共同募金運動の取組み
- 善意銀行活動



社協だよりの発行

## 地域福祉事業の実施

- ふれあい弁当サービス
- 福祉用具貸出事業
- 手作りおもちゃの貸出事業
- ふれあい交流活動・地域啓発活動(障害者(児)福祉活動)



手作りおもちゃ



障害者交流啓発活動(イナワイ)

## 福祉相談事業の実施

- 地域包括支援センターの運営
- 障害者相談支援センターの運営
- 障害者就労支援センターの運営
- 生活福祉資金貸付事業
- 心配ごと相談事業
- 日常生活自立支援事業
- 成年後見相談事業

## その他猪名川町受託事業等

- 障害者地域活動支援センターの運営
- 障害児療育支援事業
- 総合福祉センター管理運営事業
- 団体事務局の運営  
老人クラブ連合会、遺族会、身体障害者父母の会、手をつなぐ育成会、  
こころ猪名川家族会、民生委員児童委員協議会、身体障害者福祉会

## 介護保険事業

- 高齢者デイサービス事業
- 高齢者ホームヘルプ事業

## 障害者福祉サービス事業

- 障害者多機能型事業所「希望の家すばる」の運営
- 障害者居宅介護事業
- 障害者日中一時支援事業
- 移動支援事業

※事業報告の詳細については、当会ホームページの決算報告よりご覧いただけます。

# 令和2年度 猪名川町社会福祉協議会 決算報告

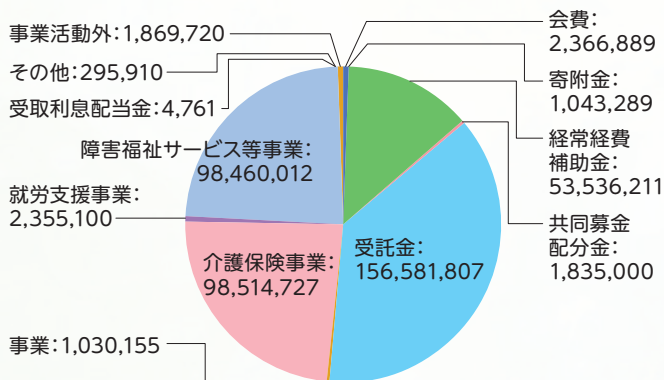
## 法人全体

### 収入

(単位：円)

科目	決算	内訳	構成比
会費収入	2,366,889	皆様から頂いた会費	0.57%
寄附金収入	1,043,289	善意銀行預託金他	0.25%
経常経費補助金収入	53,536,211	猪名川町からの補助金等	12.81%
共同募金配分金収入	1,835,000	共同募金地域配分金	0.44%
受託金収入	156,581,807	猪名川町からの受託金等	37.47%
事業収入	1,030,155	ふれあい弁当利用料、軽度生活援助事業利用料等	0.25%
介護保険事業収入	98,514,727	介護保険事業による収入	23.57%
就労支援事業収入	2,355,100	就労支援事業による収入	0.56%
障害福祉サービス等事業収入	98,460,012	障がい者支援費	23.56%
受取利息配当金収入	4,761	普通預金利息等	0.01%
その他の収入	295,910	雑収入等	0.07%
事業活動外による収入	1,869,720	退職共済預け金返還金収入	0.44%
合計	417,893,581		100%

【収入計 417,893,581円】

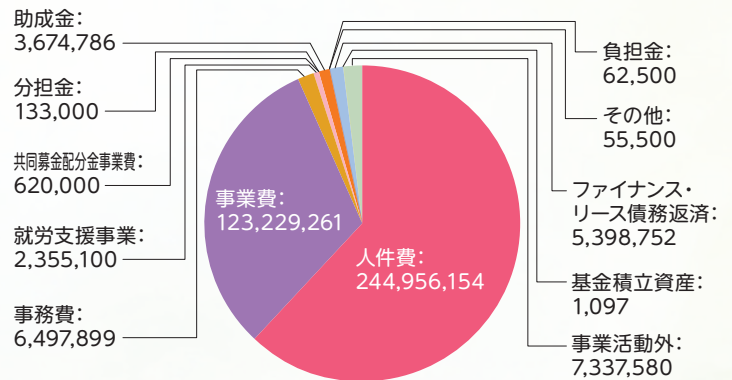


### 支出

(単位：円)

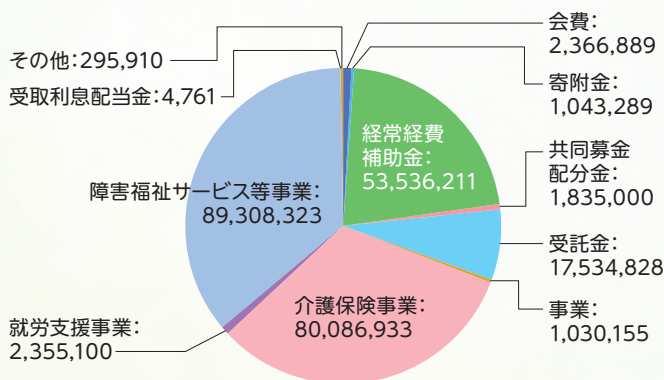
科目	決算	内訳	構成比
人件費支出	244,956,154	職員給与、諸手当、法定福利費等	62.12%
事業費支出	123,229,261	水道光熱費、燃料費、消耗品、業務委託等	31.25%
事務費支出	6,497,899	事務消耗品費、賃借料、通信運搬費等	1.65%
就労支援事業支出	2,355,100	就労支援事業による支出	0.60%
共同募金配分金事業費	620,000	共同募金歳末たすけあい配分金	0.16%
分担金支出	133,000	兵庫県社協年会費	0.03%
助成金支出	3,674,786	校区活動助成金等の各種助成金	0.93%
負担金支出	62,500	全国老人福祉施設協議会会費等の諸会費	0.02%
その他の支出	55,500	退職手当積立基金預け金差損	0.01%
ファイナンス・リース債務返済支出	5,398,752	介護保険事業請求システムリース返済	1.37%
基金積立資産支出	1,097	基金利息積立	0.01%
事業活動外による支出	7,337,580	退職手当積立基金預け金	1.85%
合計	394,321,629		100%

【支出計 394,321,629円】

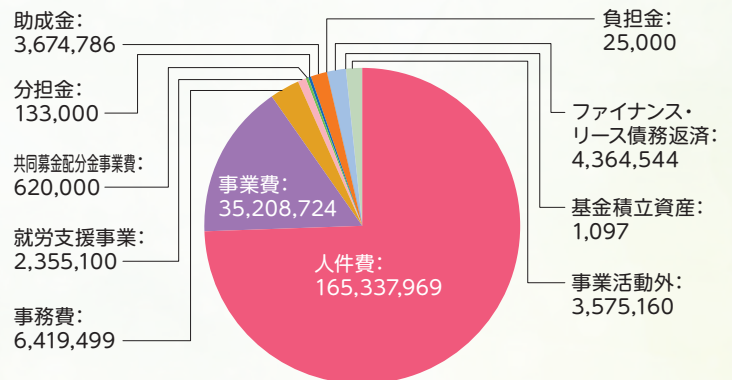


## 一般会計

【収入計 249,397,399円】

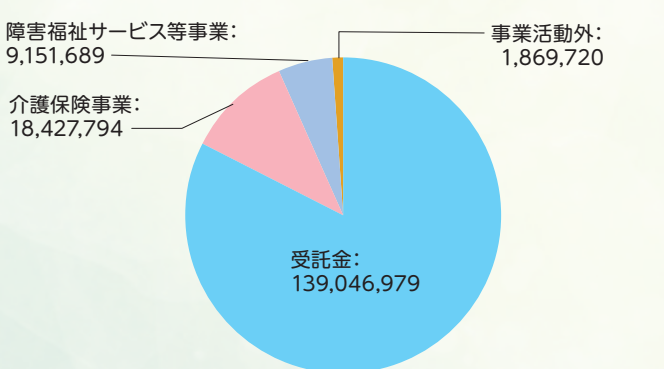


【支出計 221,714,879円】

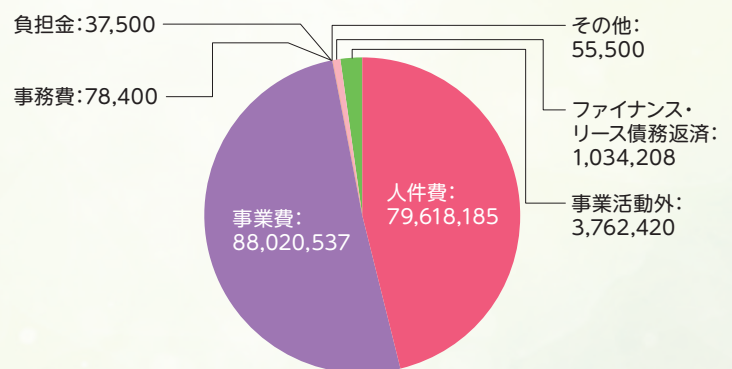


## 公益会計

【収入計 168,496,182円】



【支出計 172,606,750円】



※決算報告の詳細については、当会ホームページの決算報告よりご覧いただけます。

私たちは平成 19 年度より団塊世代の生きがいづくりを目的として猪名川町が主催された「シニアファーマー養成講座」を受講したメンバーが主体となりボランティア活動を開始した団体です。23 年 1 月に法人化して早や 10 年が経過しました。

地域で増加する休耕田を整備し里地保全を目指し「農園運営活動」を行い、会員は太陽の下で育てる喜び、健康増進を得「生きがい」を享受しています。

地域の活性化のため道の駅、各種イベント、学校給食、社協のふれあい弁当、スポーツ大会の景品等に新鮮野菜を提供しています。

住民の皆さんの要望により「野菜づくり講座」(町後援)の自主運営や、農業の楽しさ、食育、交流を目的として、子供たち等に「農業体験教室」も行っています。また「地域緑化、景観美化」のため公園や圃場に菜の花、ひまわり、コスモス等の植栽を行っています。



情報の  
発信と受信

### ホームページ リニューアルのお知らせ

猪名川町社会福祉協議会

SEARCH



日頃より、猪名川町社会福祉協議会のホームページをご利用いただき、誠にありがとうございます。7 月 8 日にホームページの全面リニューアルをいたしました。今後とも、わかりやすく最新の情報を掲載するホームページを目指しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 「日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)」をご存知ですか?

～自分らしく、住み慣れた地域で安心して生活するために、社協がお手伝いします!～

### どんな人が 利用できるの?

自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方やお金の管理に困っている方などが利用できます。例えば、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象となります。

なお、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を持っていたり、認知症の診断を受けている方に限られるものではありません。家族と一緒に住んでいる方やグループホームやケアハウスなどに住んでいる方も利用できます。

### こんな不安に 対応します

#### ①福祉サービスを使いたい、どうすればいいかわからない方。

サービスを利用したいときに相談を受けたり、わからないことを説明します。そして、利用できるように手続きのお手伝いをします。

#### ②お金のやりとりや預金の出し入れに自信がありません。

毎日の生活に必要なお金を金融機関などで出し入れしたり、電気やガスなどの公共料金や家賃などの支払いを代行します。また、送られてくる手紙を確認し、手続きが必要な時はそのお手伝いをします。

#### ③通帳や印鑑・年金証書をなくしてしまいます。

通帳(日常生活費50万円程度に限る)や公的書類などの自己管理に不安がある場合に預かることができます。



### ご契約の上で社協の生活支援員がお手伝いします。

(相談は無料、サービスは有料です。一部、当会善意銀行からの助成制度があります。生活保護を受けている方は無料です。)

ご相談・お問い合わせは、猪名川町社会福祉協議会 TEL: 766-1200・FAX: 766-8511

## 認知症初期集中支援事業を知って活用しませんか?

認知症の方やその疑いのある方、家族のもとに訪問して、認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に対応します。適切な医療サービスや介護サービスにつなぐために、チーム員が一定期間(おおむね6か月以内)集中的に支援します。

### ●どんな人が対象なの?

40歳以上の自宅で生活している認知症の方や認知症が疑われる方で、

- \* 認知症の診断を受けていない方や治療を中断している方。
- \* 適切な医療サービス、介護サービスを受けていない方。
- \* 医療サービス、介護サービスを利用していても症状が悪化して対応に悩んでいる方。

### ●チーム員はどんな人たちの?

医療・福祉・介護の専門家たちによって構成されています。

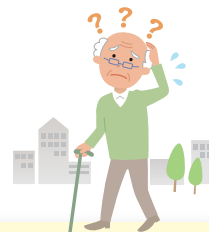
猪名川町では、認知症サポート医、作業療法士、保健師、看護師、介護福祉士、主任ケアマネジャーで月に1回チーム員会議を開催しています。

### ●どうして「早めの対応」が必要なの?

認知症は現在、完治が難しい病気とされていますが、早期に発見して適切な対処をすれば、その人らしい充実した暮らしを続けることができるからです。

### 【早期発見の3つのメリット】

- ①早期治療で改善も期待できる。
- ②進行を遅らせることができる。
- ③事前にさまざまな準備ができる。



### 認知症簡易チェック(認知症が疑われるサイン)

- 直前にしたことや話したことを忘れてしまうようになった。
  - 同じことを何度も言ったり、聞いたり、したりするようになった。
  - 置き忘れやしまい忘れが増えて、いつも探しものをしている。
  - 知っているはずの人やものの名前が出てこなくなった。
  - つじつまの合わない作り話をするようになった。
  - 以前にくらべ、ささいなことで怒りっぽくなった。
  - おしゃれや清潔感など身だしなみに気がつかなくなった。
  - 今まで好きだった趣味などへの興味や関心がなくなった。
  - 外出したり、人と会ったりするのをおっくうがり、嫌がるようになった。
  - 今までできていた家事、計算、運転などのミスが多くなった。
  - 日付や時間を間違えたり、慣れた道で迷ったりするようになった。
  - 財布が見当たらないときなど、盗まれたと人を疑うようになった。
- 認知症について、ご心配なことがございましたらご相談ください。

ご相談・お問い合わせは、猪名川町地域包括支援センター TEL: 764-5812

# フォトマラッシュ



きっかけづくり

## 町内の学校で、 認知症キッズサポーター 養成講座開催しました!

今年度初回は表紙にもありました6月15日(火)、22日(火)猪名川高校3年生コミュニケーション類型クラスと26名、こやの里特別支援学校分教室9名の計35名に続いて、7月1日(休)松尾台小学校5年生43名、町内6校の全小学校でキッズサポーター養成講座を行うことができました。コロナ禍ですが、学校では子どもたちの学びを止めることなく、日常の授業が行われています。

元気な子どもたちの様子にキャラバン・メイトも元気をもらいました。



きっかけづくり

## 4市1町合同 キャラバン・メイト 養成研修開催しました!

今年初めて三田市が中心となり宝塚市、伊丹市、川西市、猪名川町合同で認知症サポーター養成講座の講師役を担うキャラバン・メイト養成講座を三田市保健福祉センターで行いました。猪名川町からは4名が受講し、全体で50名の参加がありました。阪神間での交流もできたように思います。それぞれの地域で活動していくことになる仲間が増えました。



きっかけづくり

## 「パソコン要約筆記を 体験しよう!」 要約筆記啓発講座を 実施しました

新型コロナ禍の影響で開催日を変更したにも関わらず、10名の参加がありパソコン要約筆記に大変興味を持たれました。また、このパソコン要約筆記者養成講座は、町内初の開催となり、参加者のほとんどが挑戦されることになりました。



情報の発信と受信

## 総合福祉(ゆうあい)センター内の相談窓口のご案内

障がい者(児)の生活に関する相談や支援	障害者相談支援センター	TEL.766-5444	FAX. 766-8511	8時45分 ~17時30分 ※年末年始 12/29~ 1/3を除く
障がい者(児)の就労に関する相談や支援	障害者就労支援センター	TEL.766-5444		
介護や高齢者福祉に関する相談や支援	地域包括支援センター	TEL.764-5812		
ボランティア活動や福祉教育等に関する相談	ボランティア活動センター	TEL.764-5813		
地域福祉全般に関する相談や支援	地域在宅課	TEL.766-1200(代)		

※令和3年4月より、地域包括支援センターは土日祝日および年末年始が休みとなりました。

## 令和3年度地域応援ボランティア養成講座

ちょっとしたお手伝いでもボランティア活動の一つとなります。一緒に猪名川町内で活動してもらえるボランティアを養成します。出来ることから少しずつ…

ボランティアに興味ある方ぜひお問い合わせください。

- 日 時：①8月3日(火) 13時～16時  
②8月11日(水) 11時～14時  
③8月17日(火) 13時～15時  
④8月24日(火) 13時～17時
- ところ：①③④総合福祉(ゆうあい)センター  
②イオンモール猪名川店  
3Fフードコート横イベントスペース
- 内 容：①初めての人も打ち解けられるコミュニケーションのコツ  
②車いす・高齢者疑似体験  
③三田市高平地区の活動紹介  
④脳の健康教室サポーター養成講座
- 講 師：①FPM-α 影山 恭子氏  
②社協職員 福祉学習協力ボランティア  
③「さとカフェ」 服部 あかね氏  
「サポート高平」高岡 十一氏  
④公文学習療法センター
- 対 象：初めてボランティアをする方や関心のある方・ボランティア経験者等
- 定 員：30名
- 参加費：無料
- 申 込：ご興味のある方は、お問い合わせください。

申し込み ボランティア活動センター  
問い合わせ TEL：764-5813 FAX：766-8511

## 成年後見制度の個別相談

成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい、発達障がいなどによって物事を判断する能力が十分ではない方について、ご本人を法的に支援する制度です。成年後見制度の利用をお考えの方に個別相談を行います。

- 日 時：第3金曜日 10時～12時  
8/20、9/17、10/15、11/19、12/17  
R4.1/21、2/18、3/18
- ところ：総合福祉(ゆうあい)センター
- 対 象：どなたでも
- 定 員：1日2組(1組1時間程度)
- 参加費：無料
- 申 込：<事前予約制>当日の4日前(月曜日)まで

申し込み 猪名川町地域包括支援センター  
問い合わせ TEL：764-5812 FAX：766-8511

## オレンジCafe(認知症カフェ)

だれでも参加できます。コーヒー等を飲みながらゆったりしませんか。介護の相談もできます。ワークショップ(別途製作費500円程度)も同時開催!

- 日 時：9月21日(火)、10月19日(火) 14時～16時
- ところ：日生中央サピエ内 1階空き店舗
- 対 象：認知症の方やその家族、地域の方や専門職、どなたでも
- 参加費：200円(飲み物代)
- 申 込：不要

申し込み 猪名川町地域包括支援センター  
問い合わせ TEL：764-5812 FAX：766-8511

## 令和3年度「地域の居場所づくり応援」助成事業

猪名川町社会福祉協議会が設置する善意銀行を活用し、地域での交流活動を目的とした、地域住民が主体となって行う「地域の居場所づくり」を支援する事業です。

- 内 容：町内で活動し、概ね1年以上の活動実績がある住民団体に、支え合い活動を基盤として地域住民を対象とし、誰もが参加できる活動を目的とすること。
- 対 象：令和3年度「地域の居場所づくり応援」助成事業実施要領の助成要件に該当する団体
- 申 込：10月31日(日)まで

申し込み 猪名川町社会福祉協議会  
問い合わせ TEL：766-1200

## 生活福祉資金特例貸付について

新型コロナウイルス特例貸付の申請は、8月31日までとなります。詳しくはお問い合わせください。

申し込み 猪名川町社会福祉協議会  
問い合わせ TEL：766-1200

## 善意の広場

(令和3年4月1日～令和3年7月2日)

善意の預託ありがとうございました。

### 預 託

むつせコンサート実行委員会……………4,705円  
個人……………10,000円  
個人……………5,000円  
ボランティア団体NEWSいながわ……………タオル  
志方 和美……………紙おむつ、パッド類  
個人(2件)……………紙おむつ、パッド類

### 払 出

フードバンク関西……………10,000円  
ひょうご子ども家庭福祉財団……………10,000円  
個人(緊急払出)……………50,000円  
個人(日常生活自立支援事業利用助成2件)……………4,500円  
希望の家すばる……………ふき取り布

●7月19日現在です。新型コロナウイルス感染症の影響により、各講座等は中止・延期の場合があります。